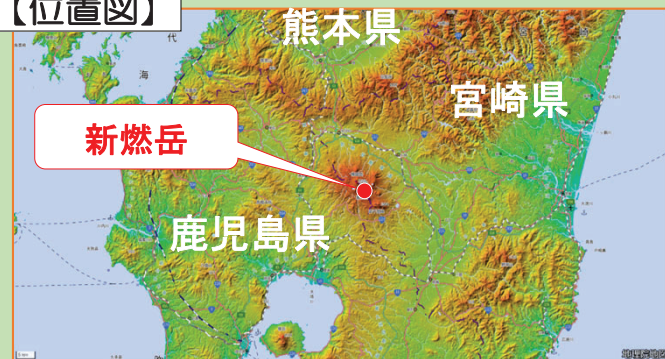


平成23年新燃岳噴火後の地域の安心安全に向けた取り組み

【位置図】



【現在までの概要】

- 宮崎河川国道事務所では、平成23年1月19日の新燃岳の爆発的噴火に伴う降灰により、庄内川流域においても土石流の発生の危険性が高まったため、土砂災害被害から住民の生命・財産を守り、安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、土砂災害対策を推進。
- 都城市、小林市及び高原町において、噴火後10年程度で28の砂防施設を計画。
- 平成24年1月より恒久施設工事に着手し、令和5年度末までに28の砂防施設が完成。

【平成23年1月27日 新燃岳噴火状況】



噴火状況



都城市内（都城IC付近）

【平成23年新燃岳噴火後の砂防事業の進捗状況（R6.3末現在）】

R6年度末までに完成した28施設

■新規完成：23施設

- ① 武床谷第1砂防堰堤
- ② 荒瀬谷遊砂地
- ③ 皇親谷第1砂防堰堤
- ④ 中山谷第1砂防堰堤
- ⑤ 中山谷1号導流工
- ⑥ 中山谷3号遊砂地
- ⑦ 横尾川第1砂防堰堤
- ⑧ 龍川第2砂防堰堤
- ⑨ 龍川遊砂地工
- ⑩ 皇子川1第2砂防堰堤
- ⑪ 蒲牟田堰堤上流床面
- ⑫ 蒲牟田砂防堰堤
- ⑬ 大橋第10号砂防堰堤
- ⑭ 皇子川2第1砂防堰堤
- ⑮ 丸谷第1砂防堰堤
- ⑯ 御池川1第2砂防堰堤
- ⑰ 皇子川1第1砂防堰堤
- ⑱ 蒲牟田流木捕捉工
- ⑲ 中山谷2号導流工
- ⑳ 高千穂第7砂防堰堤
- ㉑ 皇子川1第3砂防堰堤
- ㉒ 荒瀬谷導流工
- ㉓ 丸谷第3砂防堰堤

■既設改良：5施設

- ㉔ 皇親谷3号1号砂防堰堤透過型化
- ㉕ 御池川1第1砂防堰堤透過型化
- ㉖ 大橋第1砂防堰堤透過型化
- ㉗ 大橋第2砂防堰堤透過型化
- ㉘ 高千穂第2砂防堰堤透過型化



矢岳第3砂防堰堤（R6.3完成）

土砂災害の啓発や砂防事業への理解を深めるため、地元小学生を対象に「出前講座と現場見学会」を開催。



【砂防博士】による砂防堰堤の説明



土砂流模型実験・体験



将来、子供達の中から「砂防博士」や「現場博士」になる子が出てくることを願っています！